

43

O 午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成20年3月2日 9時10分～12時00分)

## 注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間50分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
  - (1) 各問題には1から5までの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを(例1)では一つ、(例2)では二つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
↓					
101	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5

答案用紙②の場合、

101	101
<input type="radio"/> 1	<input checked="" type="radio"/>
<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 2
<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 3
<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 4
<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 5

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5
↓					
102	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> 4	<input checked="" type="radio"/>

答案用紙②の場合、

102	102
<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 1
<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 2
<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/>
<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 4
<input type="radio"/> 5	<input checked="" type="radio"/>

- (2) ア. (例1)の質問には二つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には一つ又は三つ以上解答した場合は誤りとする。

## 注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間50分である。
2. 解答方法は次のとおりである。  
(1) 各問題には1から5までの五つの答えがあるので、そのうち質間に適した答えを(例1)では一つ、(例2)では二つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させたのは誰か。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

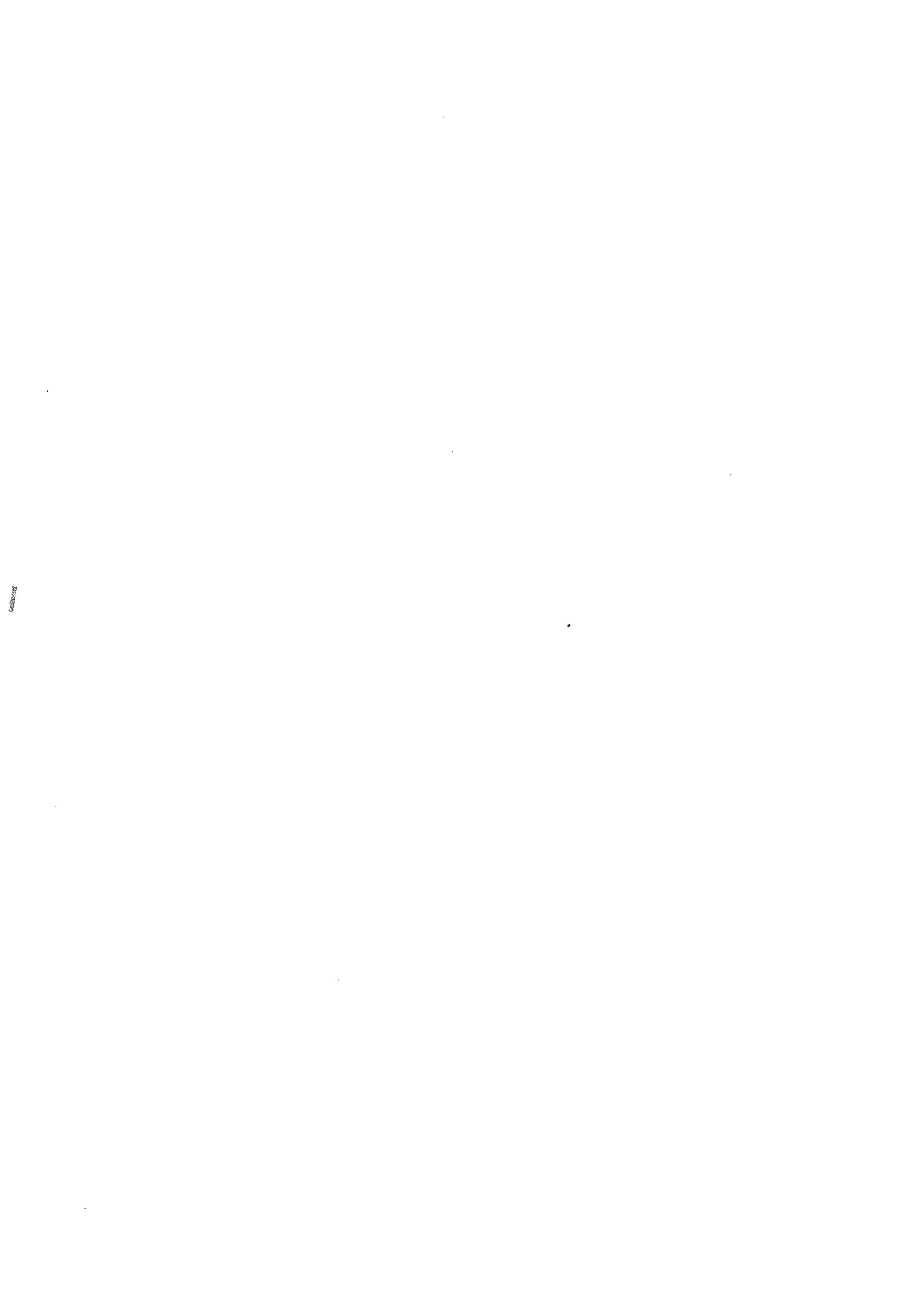
と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には二つ以上解答した場合は誤りとする。  
イ. (例2)の質問には一つ又は三つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎指示があるまで開かないこと。

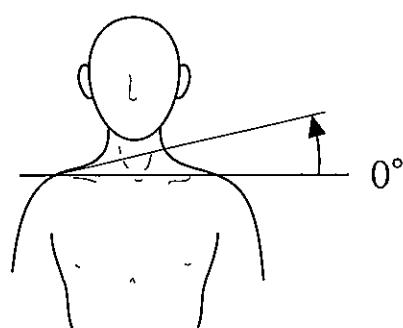




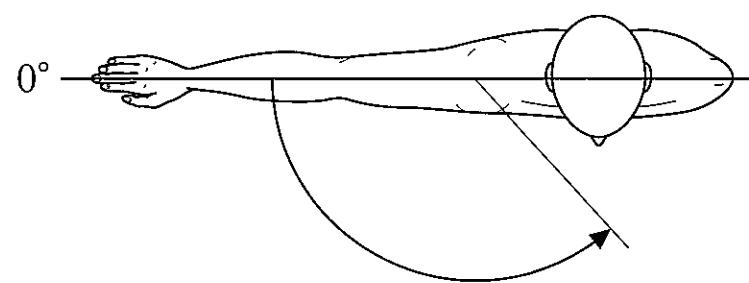


問題 1 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)

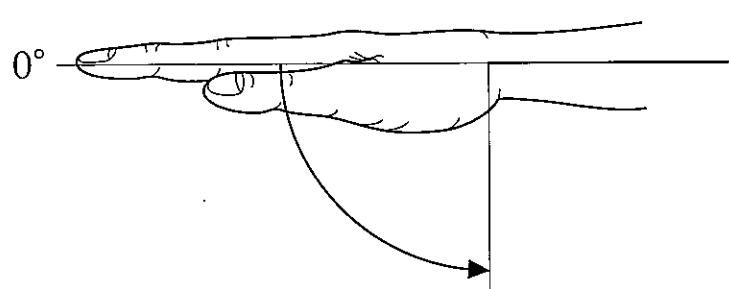
で正しいのはどれか。2つ選べ。



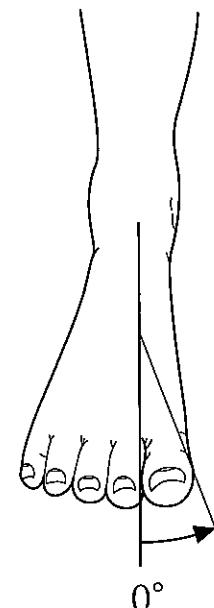
1. 肩甲帶拳上



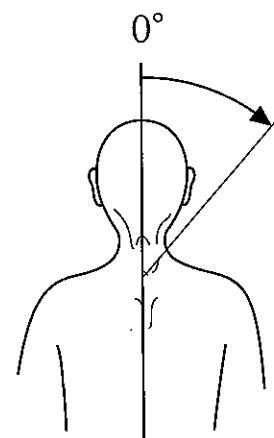
2. 肩関節内旋



3. 手関節屈曲



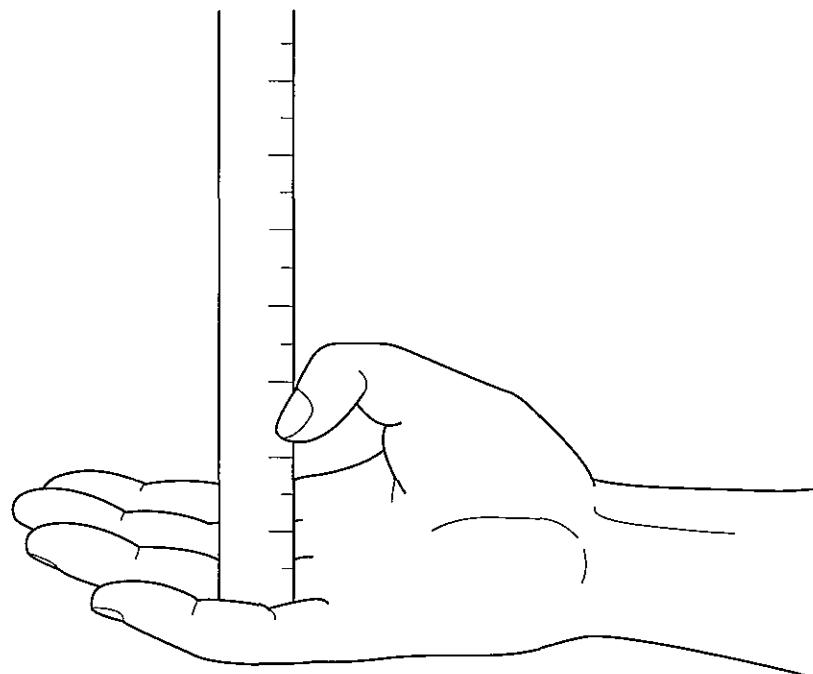
4. 足部内がえし



5. 頸部右側屈

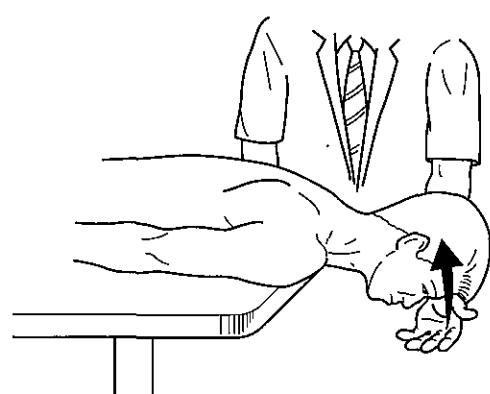
問題 2 図は関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)を示している。

誤っているのはどれか。

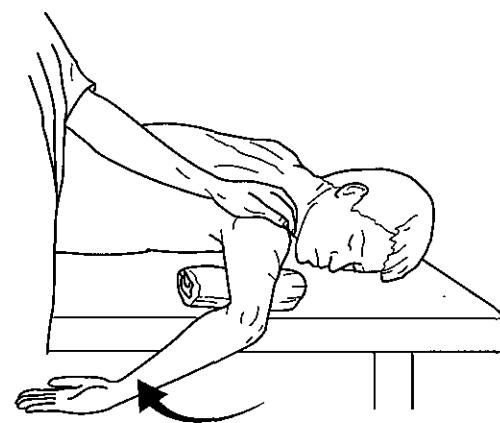


1. 母指の対立を評価する。
2. 母指先端と小指基部との距離で表示する。
3. 母指 MP 関節と IP 関節の総和の可動域を表す。
4. 把持機能の情報を提供する。
5. 患者個人の経過が把握できる。

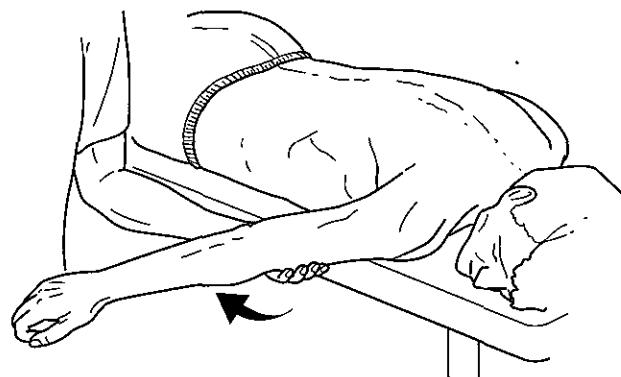
問題 3 Daniels らの徒手筋力テスト(筋力 3)の検査肢位で誤っているのはどれか。  
ただし、矢印は被検者の運動方向を示す。



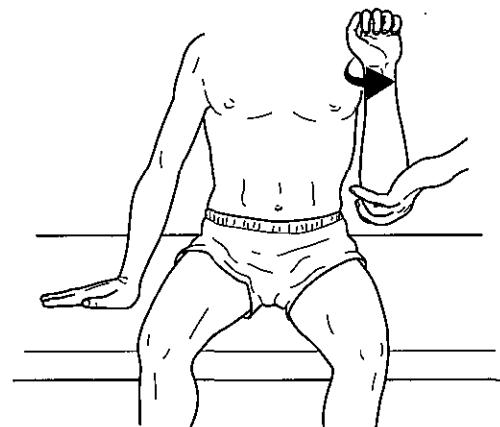
1. 頸部伸展



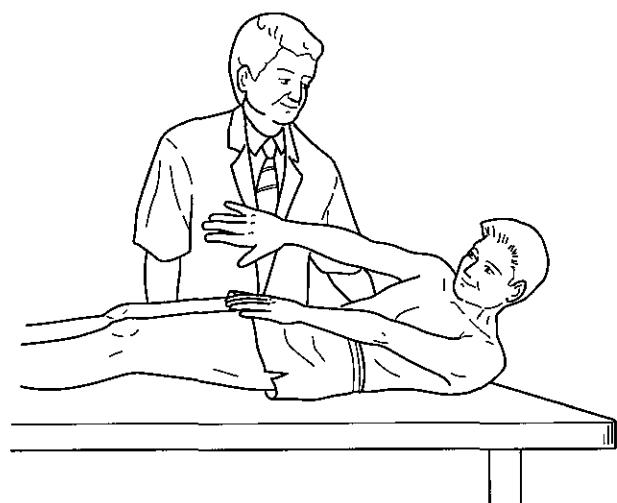
2. 肩関節内旋



3. 肘関節伸展



4. 前腕回内

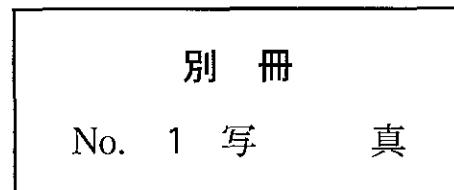


5. 体幹回旋

問題 4 肩のMRI(別冊No. 1)を別に示す。

正しいのはどれか。

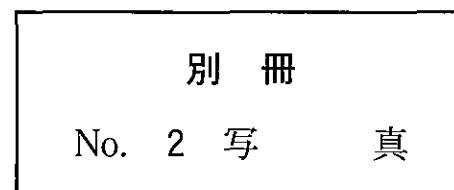
1. ①関節唇
2. ②鳥口突起
3. ③肩 峰
4. ④棘上筋腱
5. ⑤上腕二頭筋腱



問題 5 嘉下造影像(別冊No. 2)を別に示す。

正しいのはどれか。

1. ①喉頭蓋
2. ②上咽頭収縮筋
3. ③舌 骨
4. ④梨状窩
5. ⑤気 管



問題 6 脳梗塞発症 2 日目で、意識レベルが JCS 1 桁となり、座位訓練を含めた作業療法を開始した。

訓練中止の目安として正しいのはどれか。 2つ選べ。

1. 訓練開始前の収縮期血圧が 180 mmHg であった。
2. 訓練開始前の安静時脈拍が 100/分以上であった。
3. 訓練中に不整脈が 1 分間に 10 回以上出現した。
4. 訓練中に収縮期血圧が 20 mmHg 以上上昇した。
5. 訓練中の脈拍が 120/分以上となった。

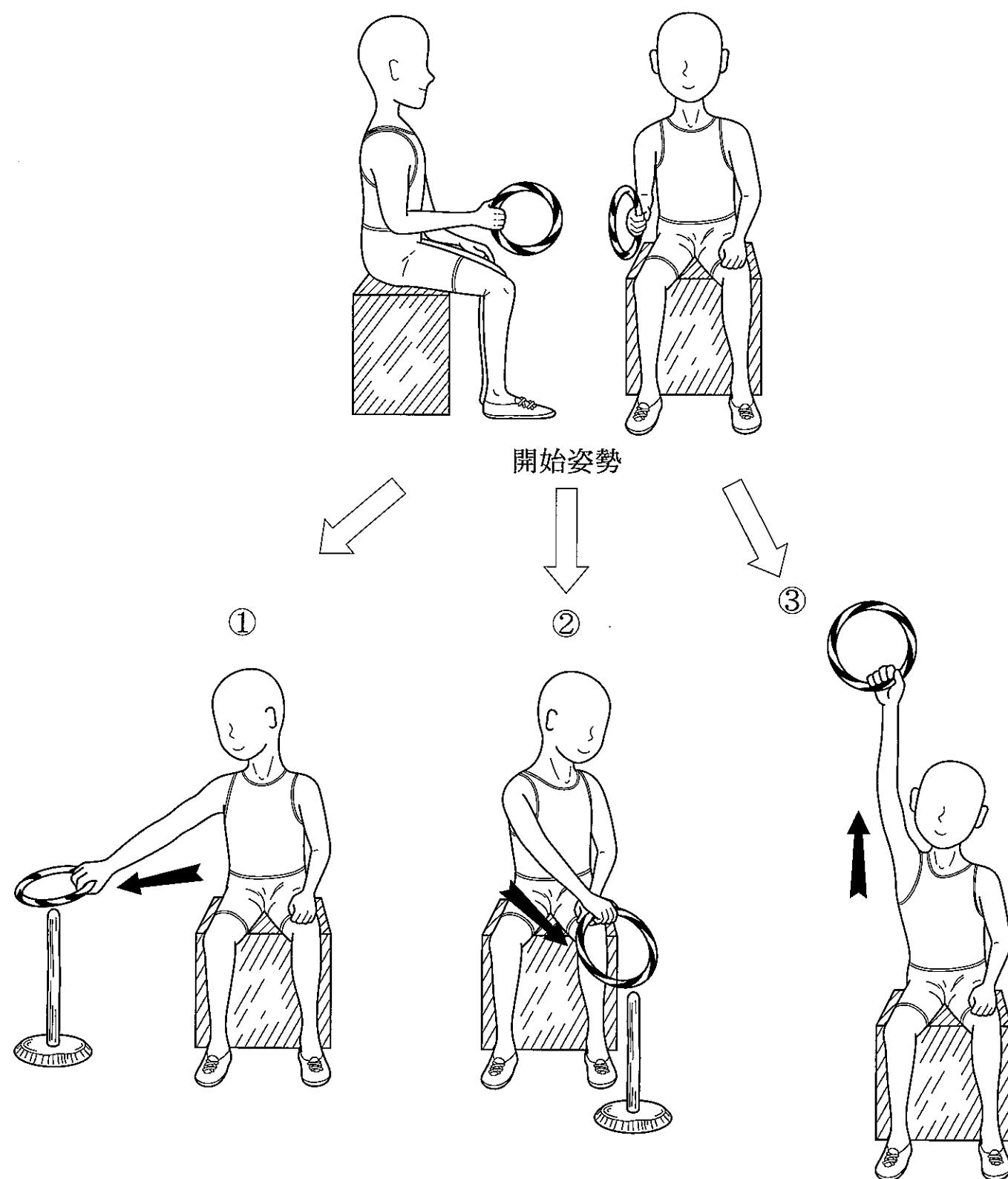
**問題 7** 65歳の女性。右利き。脳梗塞による右片麻痺。発症後5日経過。意識は清明。

Brunnstrom法ステージは上下肢、手指いずれもIである。飲水でひどくむせている。

この時期に行う作業療法で適切でないのはどれか。

1. 安静時座位の右肩甲帯は前方突出位に保持する。
2. 安静時座位の右股関節は外転・外旋位に保持する。
3. 嘔下障害に対して間接訓練を行う。
4. 関節可動域訓練を1日2回行う。
5. 右上肢の自己介助運動を指導する。

問題 8 脳卒中による右片麻痺患者に対する上肢の随意性向上を目的としたアプローチで、  
易しい順に並んでいるのはどれか。

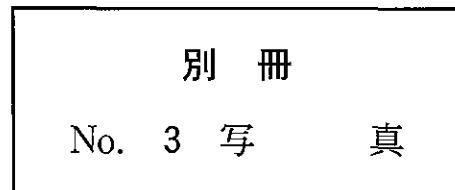


1. ①—②—③
2. ①—③—②
3. ②—①—③
4. ②—③—①
5. ③—②—①

問題 9 脊髄損傷者が行っている動作の写真(別冊No. 3)を別に示す。

3つの動作が可能な最も上位の機能残存レベルはどれか。

1. C5
2. C6
3. C7
4. C8
5. Th1

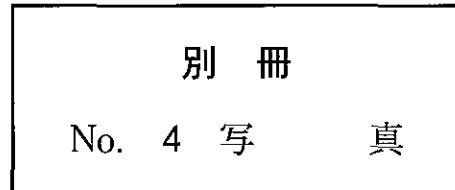


問題10 32歳の女性。頸髄損傷(第6頸髄節まで機能残存)。手指に可動域制限がある。

手関節背屈時の写真(別冊No. 4)を別に示す。

把持力を高めるために使用する装具として適切なのはどれか。

1. コックアップスプリント
2. Thomas(トーマス)スプリント
3. Oppenheimer(オッペンハイマー)スプリント
4. ナックルベンダースプリント
5. 短対立スプリント



問題11 頸髄損傷者(第6頸髄節まで機能残存)が肘での体重支持を練習している姿勢の写真  
(別冊No. 5)を別に示す。

この練習の目的動作はどれか。

- ア. 寝返り
- イ. 上着の着脱
- ウ. 足上げ動作
- エ. ズボンの着脱
- オ. ベッド上の移動

1. ア、イ      2. ア、オ      3. イ、ウ      4. ウ、エ      5. エ、オ

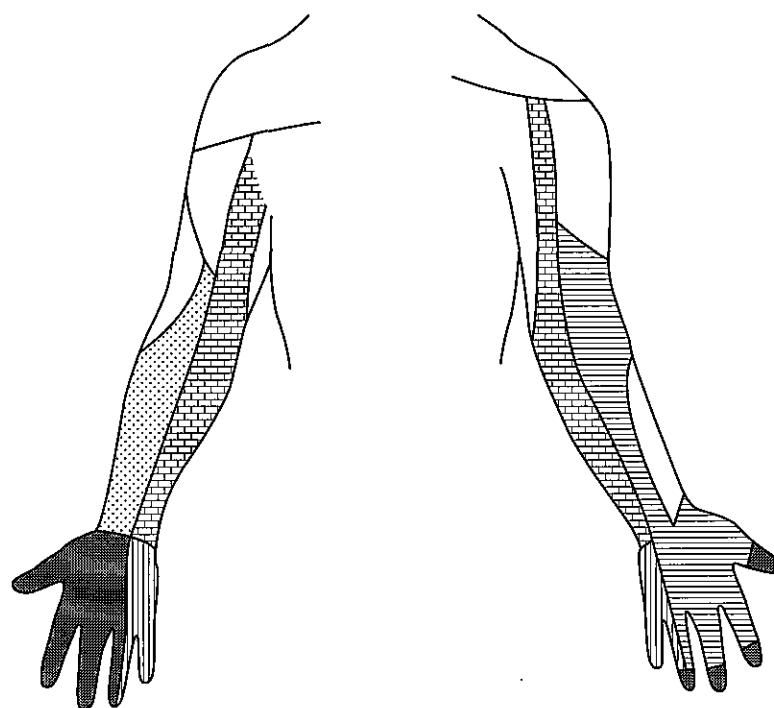


次の文により問題12、問題13に答えよ。

52歳の女性。右手根管症候群。右上肢に感覚障害と運動麻痺を認める。

問題12 感覚障害の領域で正しいのはどれか。

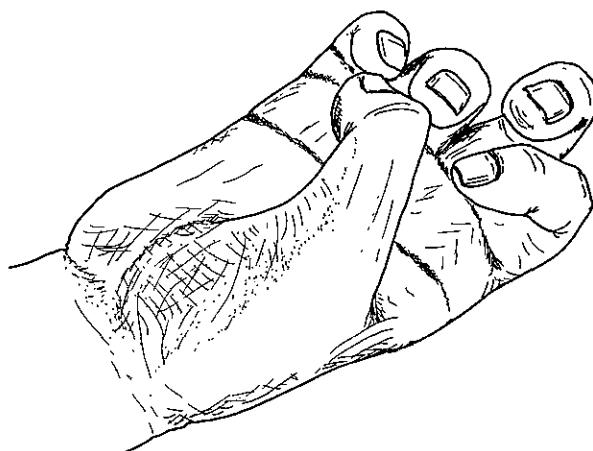
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5



問題13 この患者が図のような手の形を示した。

母指の運動を行っている筋はどれか。2つ選べ。

1. 母指内転筋
2. 母指対立筋
3. 長母指屈筋
4. 長母指外転筋
5. 第1背側骨間筋

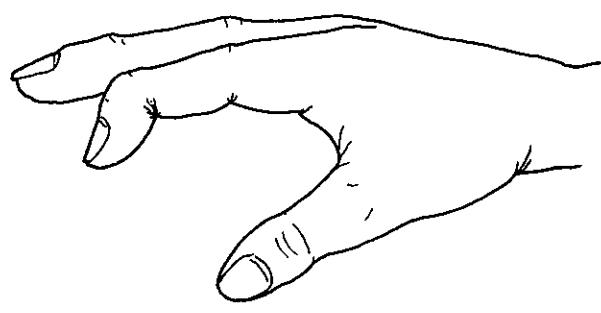


問題14 55歳の女性。関節リウマチ。発症後3年。Steinbrocker(スタインブロッカー)のステージⅢ、クラス3、環軸椎間に亜脱臼がある。両肩肘の可動域制限は著明である。両手関節に運動時疼痛がある。

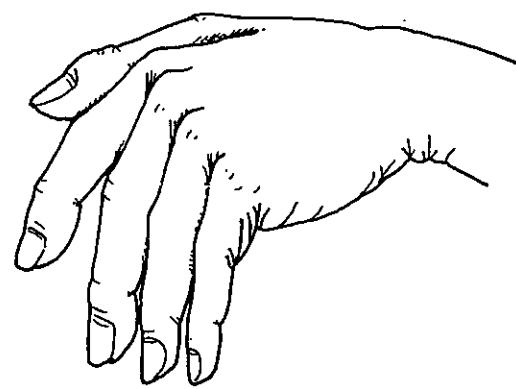
作業療法で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 関節可動域訓練は関節炎があるときも通常量で継続する。
2. 手関節可動域訓練は訓練後疼痛が残らない程度に行う。
3. 頭頸部の屈筋の筋力強化を行う。
4. 等尺性収縮を利用した運動で上肢の筋力維持を図る。
5. 革細工のカービングで手指の巧緻性を高める。

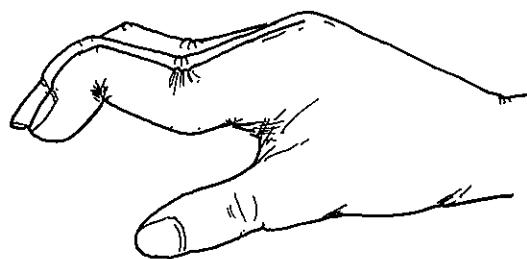
問題15 図に示す手指の変形で関節リウマチにみられないのはどれか。



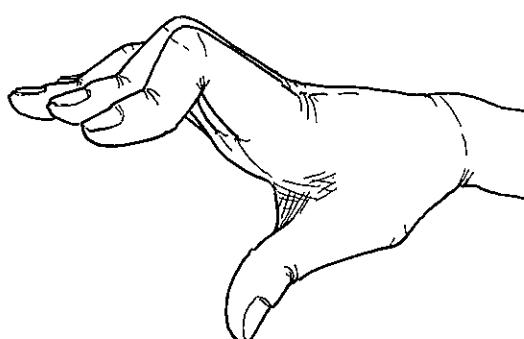
1



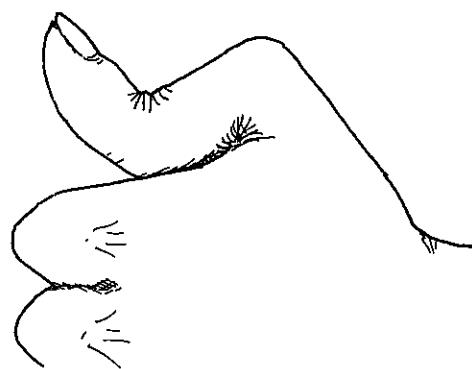
2



3



4

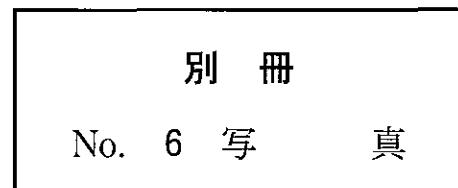


5

問題16 側弯のエックス線写真(別冊No. 6)を別に示す。

誤っているのはどれか。

1. 頂椎は第9胸椎である。
2. 下位終椎は第1腰椎である。
3. Cobb角は115°である。
4. 頸椎に代償カーブを認める。
5. 胸椎に回旋変形を認める。

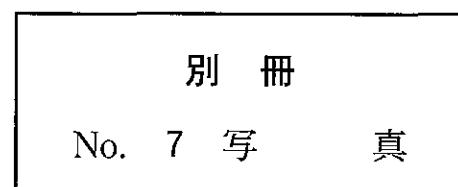


問題17 34歳の男性。パルプ工場で勤務中に機械に挟まれ前腕切断となった。断端は30%

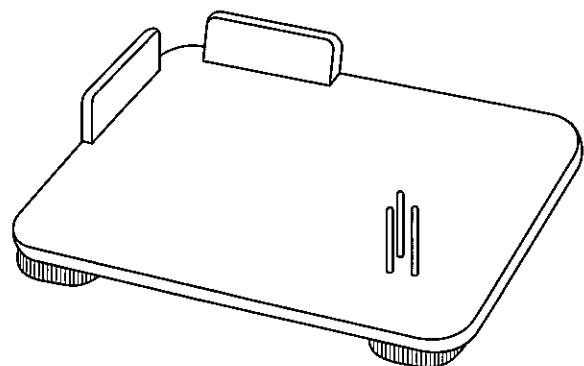
残存しているが、肘関節に屈曲制限がある。肘継手(別冊No. 7)を別に示す。

この患者に適切なのはどれか。

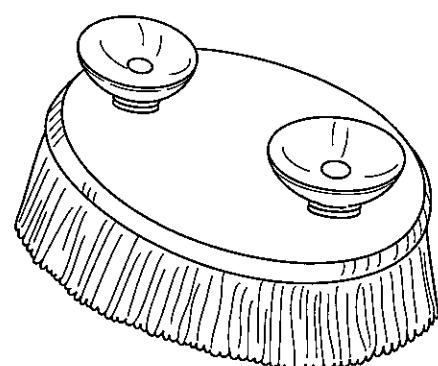
1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤



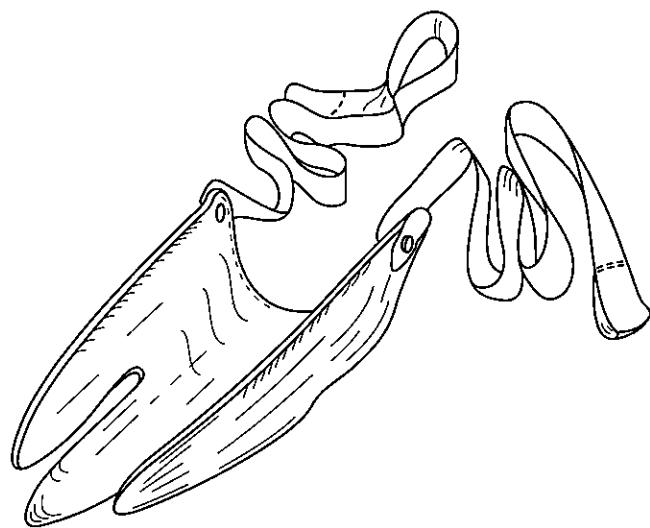
問題18 片側前腕切断者が義手を装着せずに日常生活をおくるための自助具として適切でないのはどれか。



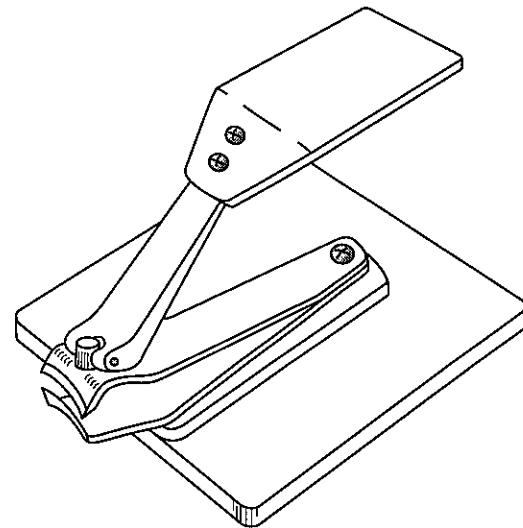
1



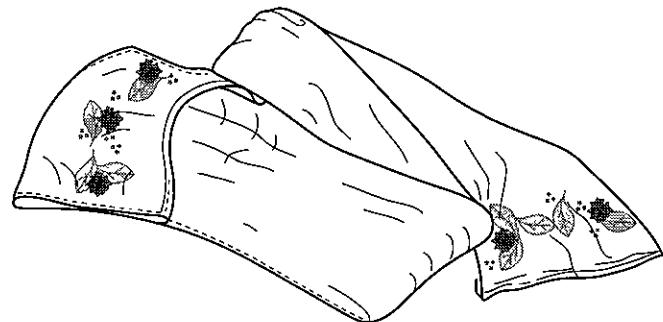
2



3

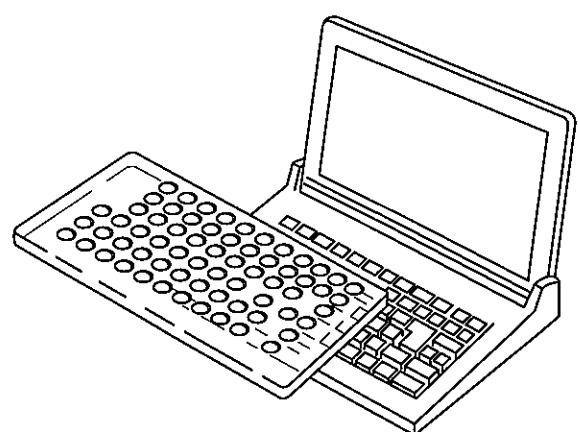


4

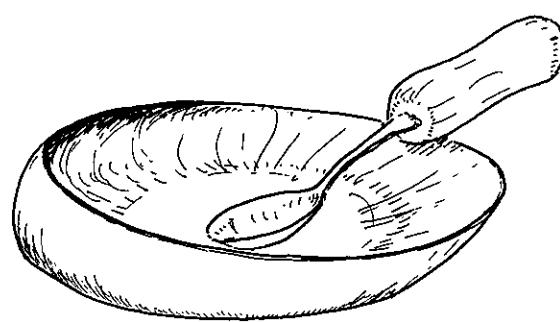


5

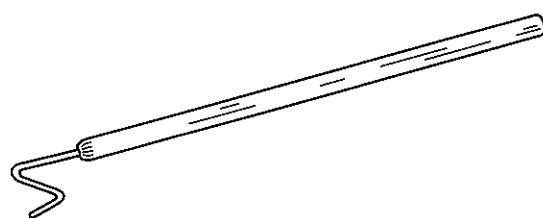
問題19 脊髄小脳変性症患者に適切な自助具はどれか。2つ選べ。



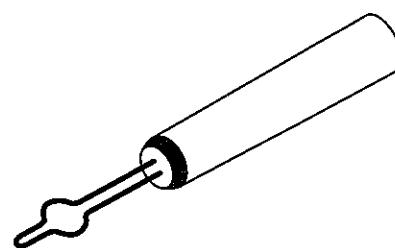
1



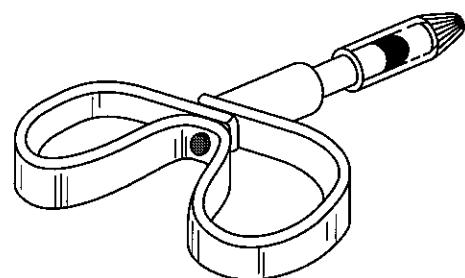
2



3



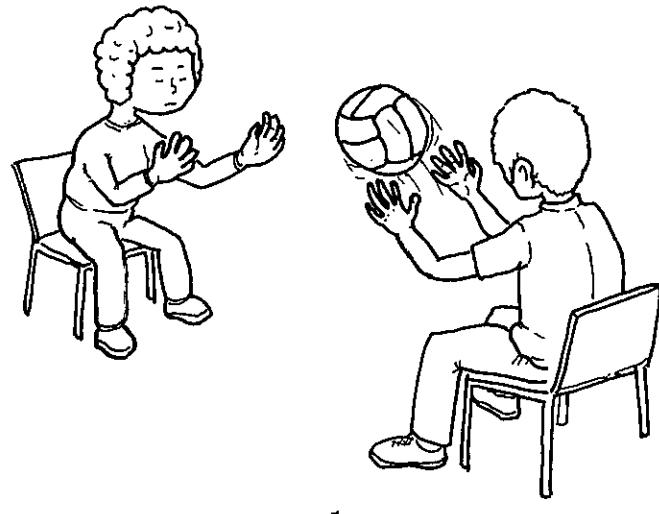
4



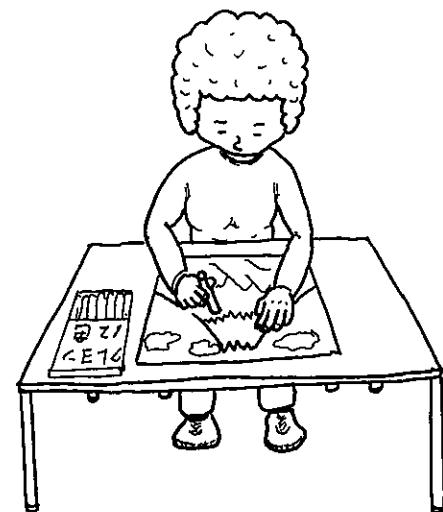
5

問題20 67歳の女性。Parkinson病。Yahrの重症度分類ステージⅢ。屋内では伝い歩きをしている。

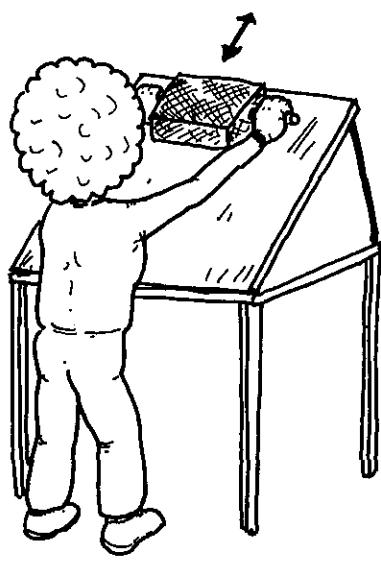
運動機能維持を目的とした作業療法で適切なのはどれか。2つ選べ。



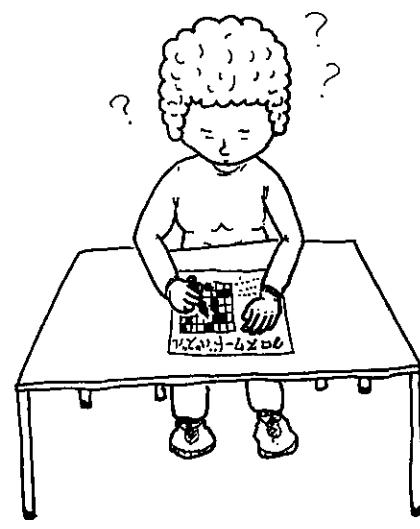
1



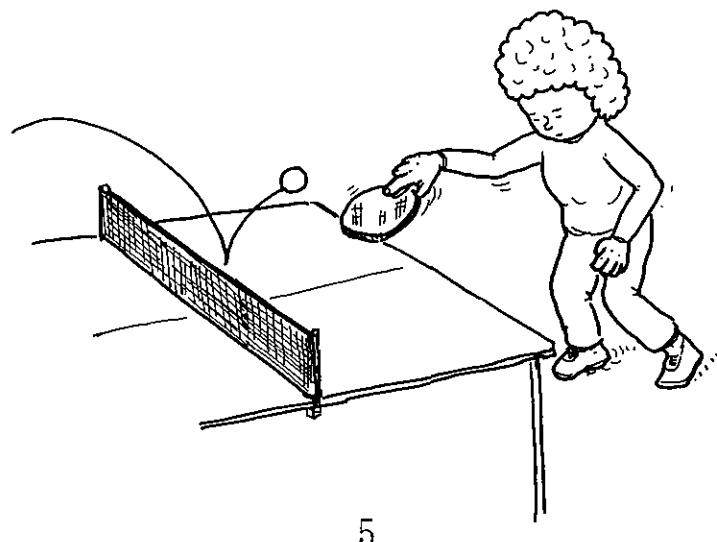
2



3



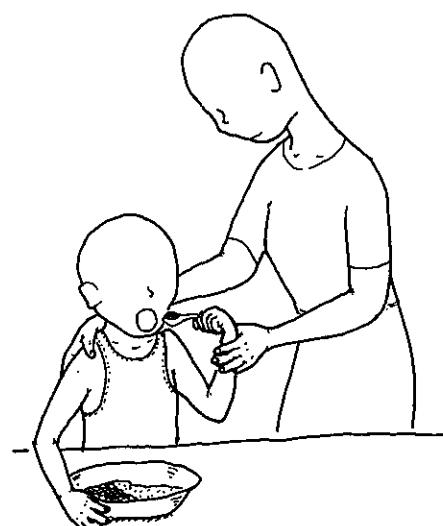
4



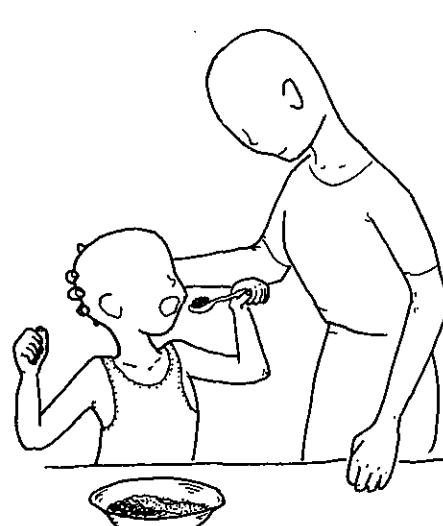
5

問題21 6歳の女兒。痙攣型両麻痺。座位保持は可能。

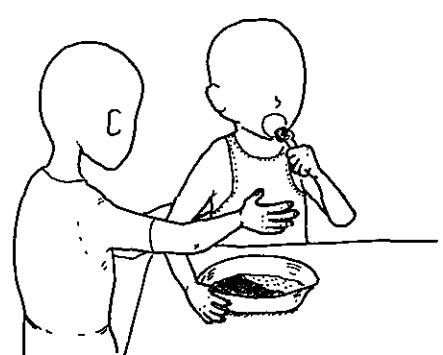
食事動作の介助で適切でないのはどれか。



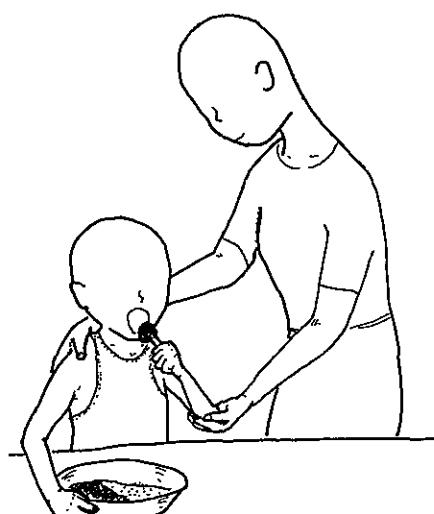
1



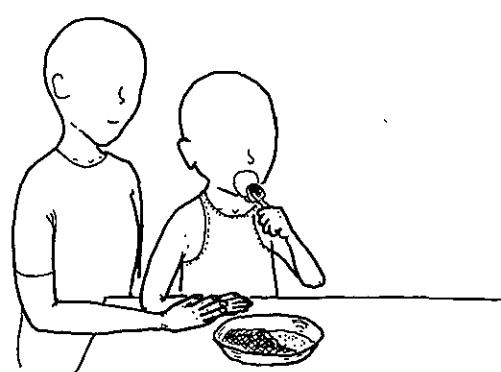
2



3



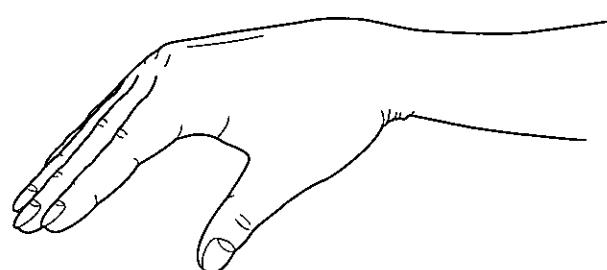
4



5

問題22 30歳の男性。前腕背側から手指背側にかけてⅢ度の熱傷を受けた。

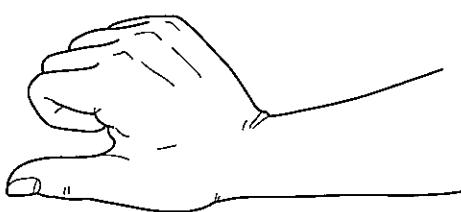
急性期にスプリントで保つ肢位で適切なのはどれか。



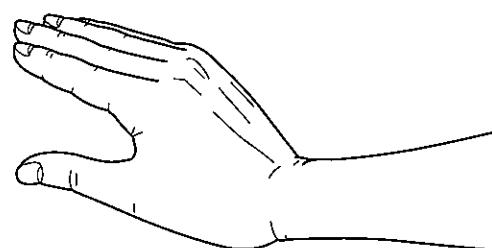
1



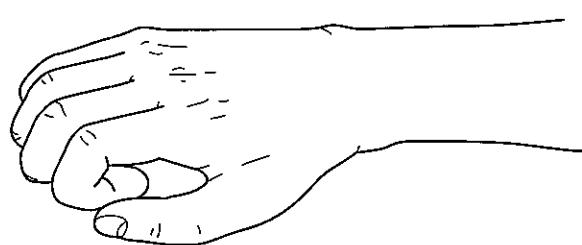
2



3



4



5

**問題23** 45歳の女性。身長155cm、体重55kg、体脂肪率25%。この女性が自室の掃除と片づけを2時間で行ったときの消費エネルギーは550kcalであった。

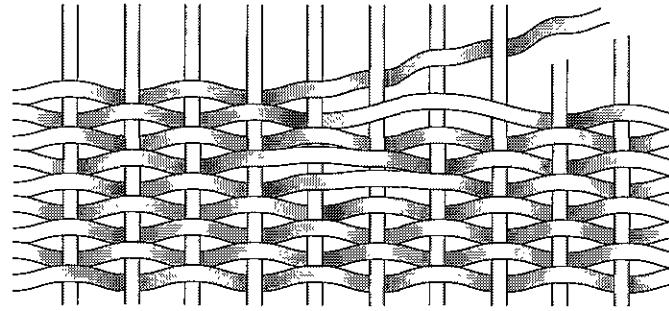
計算上の平均運動強度(METs)で正しいのはどれか。

1. 3.5
2. 4.0
3. 4.5
4. 5.0
5. 5.5

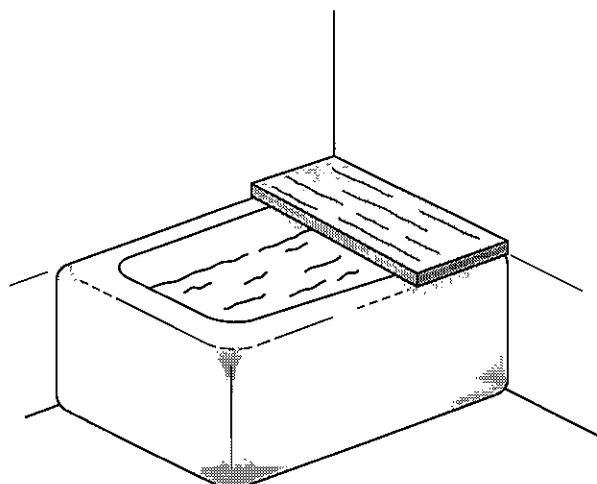
**問題24** 篠細工の素編みで図のような所見がみられた。

作業療法評価項目で適切でないのはどれか。

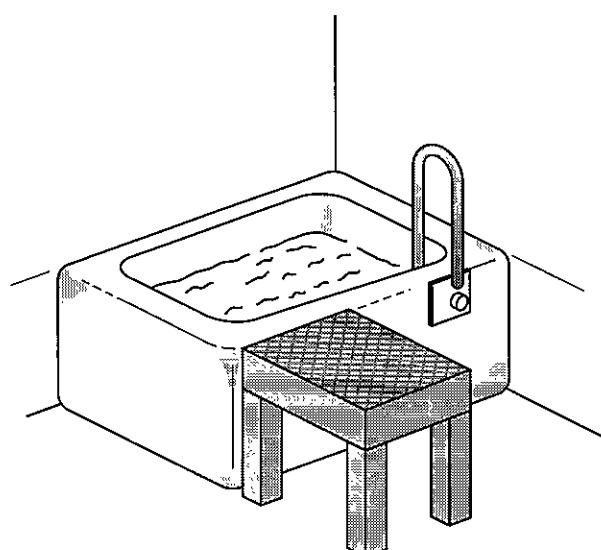
1. 手指筋力
2. 手指巧緻性
3. 視知覚機能
4. 構成能力
5. 注意機能



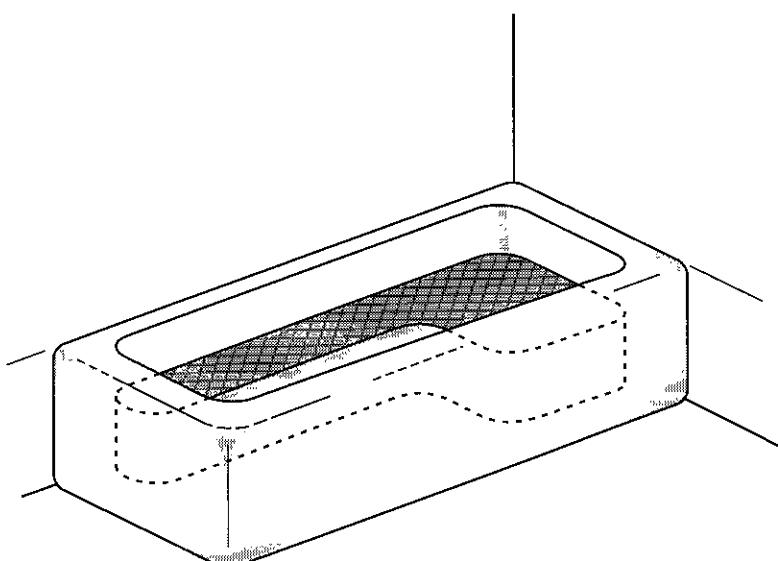
問題25 頸髄損傷(第7頸髄節まで機能残存)において適切な浴槽はどれか。



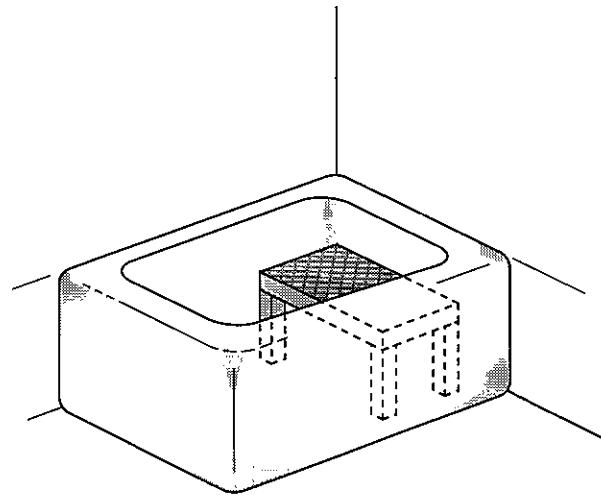
1



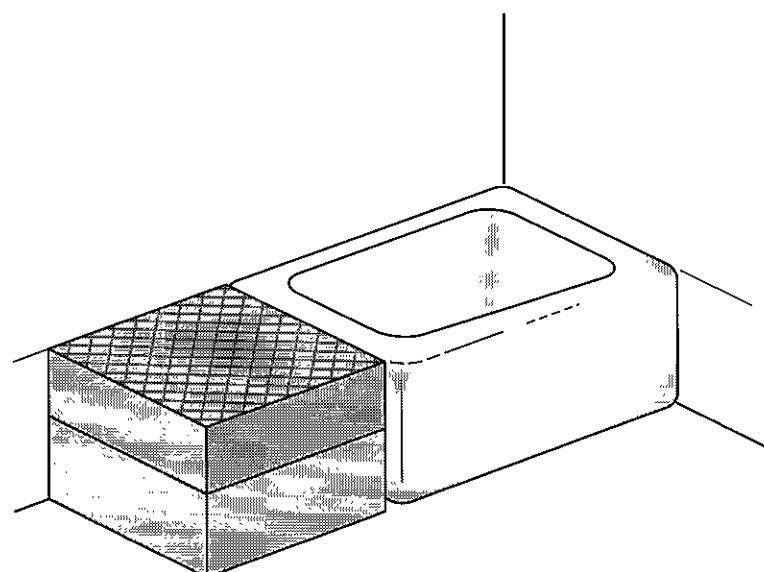
2



3



4



5

問題26 67歳の女性。数か月前から、「子どもが枕元に座っている」と言うようになった。  
最近では歩行が小刻みになってきて転びやすくなり、物忘れが目立つようになった。  
疾患として考えられるのはどれか。

- ア. Alzheimer型認知症
- イ. Pick病
- ウ. 血管性認知症
- エ. Lewy(レビー)小体型認知症
- オ. 遅発性統合失調症

1. ア、イ      2. ア、オ      3. イ、ウ      4. ウ、エ      5. エ、オ

次の文により問題27、問題28に答えよ。

47歳の男性。アルコール依存症。30歳代後半から仕事のストレスのために飲酒量が増え、40歳ころから高脂血症と肝機能障害とがある。年末年始に連續飲酒の状態となり、妻と両親に付き添われて精神科を受診した。アルコール専門病棟へ入院し、2週目に作業療法が開始された。

問題27 導入時の評価で重要度の高いのはどれか。2つ選べ。

1. 離脱症状
2. 飲酒状況
3. 基礎体力
4. 就労経験
5. 家族関係

問題28 この時点での作業療法で適切でないのはどれか。

1. 体力の向上を図る。
2. 合併症に関する心理教育を行う。
3. 仕事のストレスについて話し合う。
4. 生活技能訓練(SST)を行う。
5. 自助グループを紹介する。

次の文により問題29、問題30に答えよ。

23歳の女性。統合失調症。短大卒業後、事務員として働いていた。職場の同僚に噂されると上司に訴えるなど、被害関係妄想が強まり精神科に紹介され入院となつた。薬物療法で精神症状は治まり、2週目に作業療法が開始された。

問題29 作業療法導入時の面接事項で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 症状の内容
2. 睡眠の状態
3. 職場のストレス
4. 過去の親子関係
5. 現在困っていること

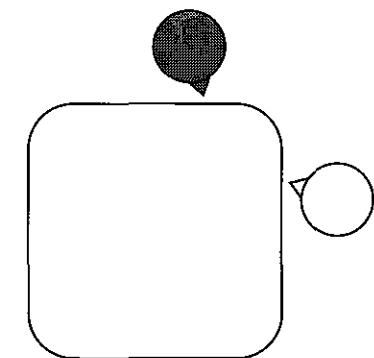
問題30 この時期の作業療法で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 職場復帰に向けての訓練
2. 他患者との場の共有
3. 対人交流技能の訓練
4. 金銭管理の練習
5. リラクセーション

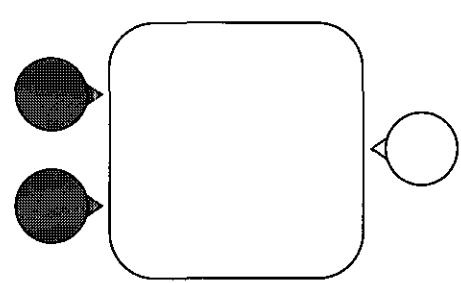
問題31 統合失調症(回復期前期)の患者に対する作業療法導入時の面接場面で適切なのはどれか。



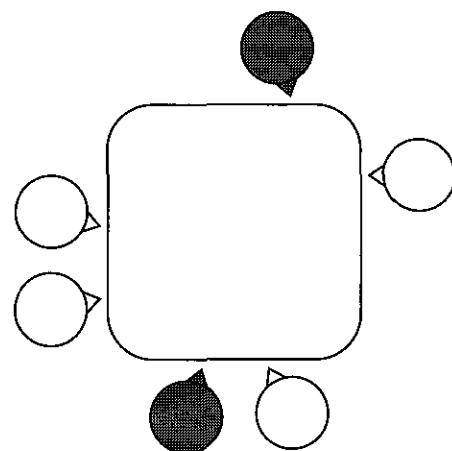
1



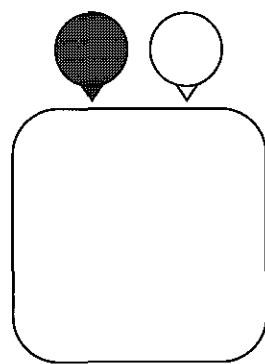
2



3



4



5

● 作業療法士  
○ 患者

次の文により問題32、問題33に答えよ。

48歳の男性。妻と二人暮らし。昇進後しばらくして、不眠・食欲不振等の体調不良を訴え始めた。些細な事を気にして「考えがまとまらない。楽しいと感じることがない」などと言ってふさぎ込むようになった。近くの精神科病院を受診し、うつ病と診断され入院となった。入院後1か月で睡眠が取れるようになったが、抑うつ気分は続いている。この時点で作業療法が開始された。

問題32 作業療法開始時の目的で適切なのはどれか。2つ選べ。

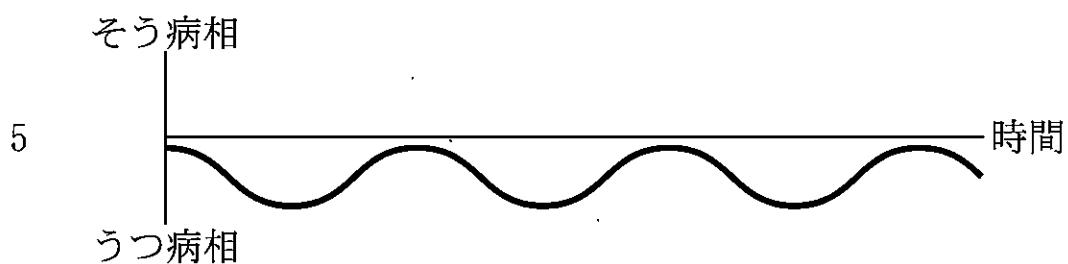
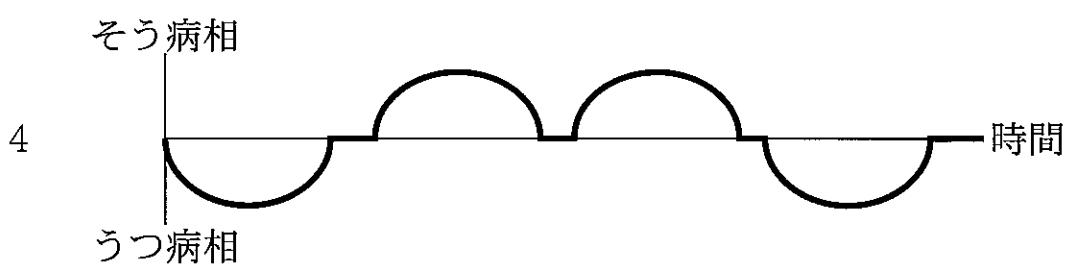
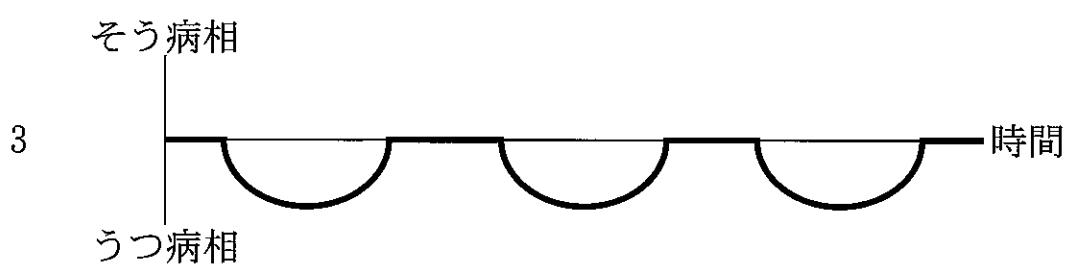
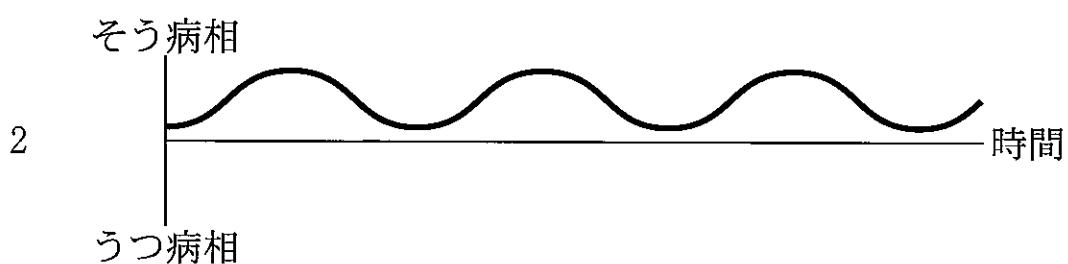
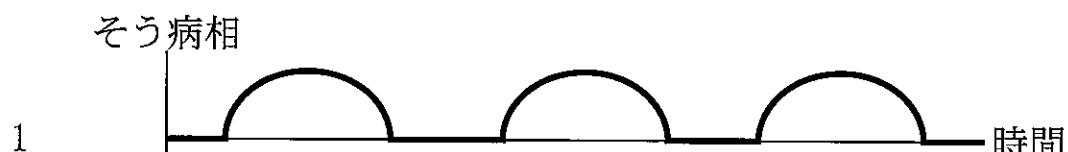
1. 病状認識の促し
2. 病前生活への復帰
3. 生活リズムの回復
4. 社会的役割の提供
5. 不安の軽減

問題33 2か月後、症状は改善し順調に作業療法室に通うようになった。

この時点の行動様式として特徴的なのはどれか。2つ選べ。

1. 他の患者の作業を手伝う。
2. 休憩を取らずに作業を続ける。
3. 心気的な訴えが増える。
4. 活動を楽しめる。
5. 職場に頻回に連絡する。

問題34 双極性障害を示す図はどれか。



次の文により問題35、問題36に答えよ。

18歳の女子。高校生。好意を寄せている男性について「彼はスマートな子が好きらしい」という話を友人から聞いたことをきっかけにダイエットを始めた。食べたいという気持ちと痩せたいという気持ちを両立させるため、“食べた直後に故意に吐く”という行為を繰り返すうち、食べ物の量と食べる回数とが増えていった。冷蔵庫の中身の異常な減り方に気付いた母親に連れられ精神科病院を受診した。

問題35 この疾患の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 思考障害を伴う。
2. 自傷行為は認めない。
3. 身体図式の障害がみられる。
4. 男性にもみられる。
5. 社会的価値観に左右されない。

問題36 この時期の作業療法士の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 作品の自己管理を促す。
2. 患者の得意な作業種目を提供する。
3. 工程数が多い作業を取り入れる。
4. その都度作業の進め方を指示する。
5. 集団作業療法を導入する。

次の文により問題37、問題38に答えよ。

8歳の男児。自閉症。小学校に入学後、好きな算数以外の授業中に奇声をあげるようになつた。家ではこだわり行為を制する母親に暴力を振るうようになり、養護教諭の勧めで児童・思春期外来を受診した。受診後すぐに作業療法が開始された。

問題37 患児の行動で予測されるものはどれか。2つ選べ。

1. 質問し終わる前に答え始める。
2. 話しかけに応じない。
3. 同じことを繰り返し聞いてくる。
4. しゃべり続ける。
5. 他者の邪魔をする。

問題38 作業療法士の対応で適切でないのはどれか。

1. 算数を取り入れたプログラムを設定する。
2. 質問は口頭だけでなく文字に書いて示す。
3. 作業療法の終了時間を明確にする。
4. こだわり行為は制止する。
5. 1対1で対応する。

次の文により問題39、問題40に答えよ。

21歳の男性。知的障害。養護学校の高等部を卒業後、魚屋に住み込みで3年間働いていた。接客をすることになったころから、腹痛で休みがちとなつた。つり銭を間違えたことがきっかけとなり、自分の頭を壁にたたきつけるなどの自傷行為がみられるようになり、精神科に入院となつた。入院1週後に作業療法を開始した。

問題39 この患者の行動特性はどれか。2つ選べ。

1. 同じ動作を繰り返す。
2. 1つのことにこだわる。
3. 感情表出が苦手である。
4. 単純な作業は得意である。
5. じっとしていられない。

問題40 復職に向けた支援で重要でないのはどれか。

1. 住み込み先への外泊
2. 苦手な作業の確認
3. 体力の向上
4. 対人技能の訓練
5. 職場との調整

**問題41** 関節可動域測定の運動方向と参考可動域角度(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 肩関節水平屈曲—— $135^\circ$
2. 肘関節屈曲—— $120^\circ$
3. 手関節尺屈—— $25^\circ$
4. 股関節外転—— $45^\circ$
5. 足関節背屈—— $45^\circ$

**問題42** Daniels らの徒手筋力テストを仰臥位で行うのはどれか。2つ選べ。

1. 前鋸筋 段階 1 (Trace)
2. 大胸筋 段階 5 (Normal)
3. 中殿筋 段階 2 (Poor)
4. 後脛骨筋 段階 4 (Good)
5. 胫腹筋 段階 3 (Fair)

**問題43** 手の機能解剖で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 手関節は背屈時に尺屈する。
2. 環指 MP 関節は伸展時に外転する。
3. 短母指外転筋は母指 IP 関節を伸展する。
4. 小指外転筋は MP 関節を伸展する。
5. 外在筋は手の横アーチを支持する。

**問題44** 感覚検査法の組合せで適切でないのはどれか。

1. 痛覚——つま楊子で皮膚を刺激し、痛みの有無を聞く。
2. 触覚——ティッシュペーパーで皮膚に触れ、分かるか否かを聞く。
3. 動的二点識別——ノギスで皮膚上に描いた数字や文字が何かを聞く。
4. 深部圧痛覚——アキレス腱をつまんで痛みの有無を聞く。
5. 立体覚——片手に物品を握らせてそれが何であるか言わせる。

問題45 反射の消失時期と可能となる姿勢・運動の組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 緊張性迷路反射消失——腹臥位での前腕支持
2. モロー反射消失——寝返り
3. 非対称性緊張性頸反射消失——背臥位での頭部挙上
4. 対称性緊張性頸反射消失——四つ這い
5. 足の把握反射消失——つかまり立ち

問題46 遠城寺式乳幼児分析的発達検査表において「積み木を2つ重ねる」ことができる発達段階にある子どもでも困難な可能性のある動作は何か。

1. コップを自分で持って飲む。
2. さじで食べようとする。
3. お菓子の包み紙を取って食べる。
4. 口元を自分でふこうとする。
5. ストローで飲む。

問題47 上肢の回内回外試験で評価するのはどれか。

1. 企図振戦
2. 測定障害
3. 運動分解
4. 協働収縮異常
5. 反復拮抗運動障害

問題48 高齢障害者に対する作業療法評価法として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. Motor Age Test
2. Wee-FIM
3. Geriatric Depression Scale
4. Mini-Mental State Examination
5. Southern California Sensory Integration Test

**問題49** FIMで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 理解 6点——大きな声であれば複雑な内容も理解できる。
2. 表出 3点——単語とジェスチャーで欲求を伝える。
3. 階段 7点——義足を用いて手すりなしで昇降している。
4. 浴槽移乗 3点——片足の出し入れだけを介助してもらう。
5. 更衣下半身 5点——下肢装具の脱着のみを手伝ってもらう。

**問題50** 脳出血発症2週時点の合併症で頻度が低いのはどれか。

1. 誤嚥性肺炎
2. けいれん
3. 肩手症候群
4. 深部静脈血栓症
5. せん妄

**問題51** 視床出血で生じやすい症状はどれか。2つ選べ。

1. 失調
2. 失書
3. 把握反射
4. 異常感覚
5. 肢節運動失行

**問題52** 片麻痺者の非利き手に対する書字訓練で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 肩や肘を使って書くようとする。
2. 図形の塗りつぶしや塗り絵から導入する。
3. 筆記具を保持した手の尺側は机上につけておく。
4. 麻痺側上肢は同側の膝に載せておく。
5. 太柄や手装具にペンを固定した自助具を利用する。

問題53 関節リウマチの作業療法で適切でないのはどれか。

1. 低負荷の運動を行う。
2. 筋力強化には等張性収縮を利用する。
3. プログラムは日内変動に応じて遂行する。
4. 日常生活指導は対象者と家族に実施する。
5. 痛みのある時にはスプリントで安静を保つ。

問題54 外傷性脳損傷の前頭葉症状で頻度が低いのはどれか。

1. 記憶障害
2. 人格変化
3. 遂行機能障害
4. 注意力低下
5. 半側空間無視

問題55 脊髄損傷の機能残存レベルと可能な動作の組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. C4——コックアップ・スプリントを装着して電動車椅子操作
2. C5——電動ベッド上でのズボンの着脱
3. C6——手すりを使用した寝返り
4. C7——トランスファーボードを使用した車への移乗
5. C8——プッシュアップ台を使用した床から車椅子への移乗

問題56 骨折の合併症で正しいのはどれか。

1. 肋骨骨折後に奇異呼吸がみられたら肺炎を疑う。
2. Monteggia 骨折後の橈骨神経麻痺は感覚障害を伴う。
3. 舟状骨骨折後の偽関節にはギプスによる保存療法を行う。
4. 上腕骨外顆骨折後の内反肘は遅発性尺骨神経麻痺の原因となる。
5. 橈骨遠位端骨折後の伸筋腱断裂はリストー結節部で起こりやすい。

**問題57** 弾発指(ばね指)で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 母指に生じることはまれである。
2. PIP関節の屈曲時に弾発を生じる。
3. 指屈筋腱の狭窄性腱鞘炎が原因である。
4. 過剰な使用や関節リウマチに合併しやすい。
5. スプリントを用いて手指を屈曲位に固定する。

**問題58** 関節リウマチ患者の生活指導で適切でないのはどれか。

1. 便座は高めに設定する。
2. 炊事には片手鍋を使用する。
3. 水道の蛇口はレバー式にする。
4. ボトルオープナーで蓋を開ける。
5. 電動プロセッサーで野菜を刻む。

**問題59** 障害されると翼状肩甲を呈する神経はどれか。2つ選べ。

1. 外側胸筋神経
2. 肩甲下神経
3. 肩甲上神経
4. 肩甲背神経
5. 長胸神経

**問題60** 正しい組合せはどれか。

1. 母指対立運動不能——橈骨神経麻痺
2. 手指内転不能——正中神経麻痺
3. Froment 徴候陽性——正中神経麻痺
4. 母指球筋萎縮——尺骨神経麻痺
5. 母指橈側外転不能——橈骨神経麻痺

問題61 上腕義手使用者の訓練で適切でないのはどれか。

1. 肩甲帶の可動域訓練を行う。
2. つまみ動作は硬い物から軟らかい物へと進める。
3. 肘ロックを解除して手先を開閉する練習を行う。
4. 応用訓練として革細工や折り紙などの両手動作を行う。
5. 切断肢が利き手の場合、非利き手での書字訓練を行う。

問題62 手指屈筋腱縫合術後の作業療法で導入する時期が最も遅いのはどれか。

1. PIP・DIP関節の他動屈曲
2. MP関節とPIP・DIP関節の他動伸展
3. MP関節伸展位固定でPIP・DIP関節の自動屈曲
4. MP関節屈曲位固定でPIP・DIP関節の他動伸展
5. MP関節屈曲位固定でPIP・DIP関節の他動屈曲

問題63 Yahr の重症度分類の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. Stage I —— 両側の障害だが機能障害は軽度
2. Stage II —— 姿勢保持の障害はないが ADL は不便
3. Stage III —— 立ち直り反射の障害がみられ ADL に介助が必要
4. Stage IV —— ADL の介助は重度となり就労は困難
5. Stage V —— On-off 現象を認めるが、立ち上がる事が支えなしで可能

問題64 Duchenne(デュシェンヌ)型筋ジストロフィーで最も早くから障害されるのはどれか。

1. 虫様筋
2. 頭板状筋
3. 縫工筋
4. 胸鎖乳突筋
5. 下腿三頭筋

**問題65** Duchenne(デュシェンヌ)型筋ジストロフィーのステージ7(厚生省筋萎縮症研究班の機能障害度分類による)で可能なのはどれか。2つ選べ。

1. 電動鋸を用いた木工
2. ペーパークラフト
3. マクラメ
4. 陶芸のたま作り
5. 板金打ち出し

**問題66** 筋萎縮性側索硬化症について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 褥瘡が生じやすい。
2. 嘔下障害が起こる。
3. 筋萎縮は近位に強い。
4. 四肢遠位の感覚障害が強い。
5. 眼球運動は末期まで維持される。

**問題67** 多発性硬化症の症状で頻度が低いのはどれか。

1. 視力障害
2. 深部感覚障害
3. 多幸症
4. 失語症
5. 神経因性膀胱

**問題68** 糖尿病の運動療法で適切でないのはどれか。

1. 2週に1回の頻度
2. 食事1~2時間後に開始
3. 1回20分程度で2、3セットで実施
4. 最大酸素摂取量の40~60%の運動
5. 食事療法と併用

問題69 動作と運動強度の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 食事—————1～2 METs
2. ふとんを敷く—————2～3 METs
3. モップでの床ふき—————3～4 METs
4. 窓ふき—————4～5 METs
5. 階段昇降—————5～6 METs

問題70 在宅酸素療法中の患者にとって自宅内の活動で血中の酸素飽和度が下がりにくいのはどれか。

1. 和式便器での排便
2. かぶりシャツの着脱
3. 自力での洗体
4. 自力での洗髪
5. 脇までの半身浴

問題71 運動学習の効率について正しいのはどれか。

1. 練習動作の難易度は低いほどよい。
2. フィードバックは多いほどよい。
3. 覚醒度は高いほどよい。
4. 休憩は多いほどよい。
5. 練習動作は基準課題に似ているほどよい。

問題72 各作業における段階付けと目標機能との組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. ビーズ細工のビーズの大きさ————手指巧緻性
2. マクラメの糸の太さ————手指筋力
3. 織物の模様の複雑さ————注意機能
4. 革細工の革の厚さ————視覚運動協応
5. ぬり絵の色の多さ————構成能力

問題73 パラフィン療法で正しいのはどれか。

- ア. パラフィンは比熱が大きい。
- イ. パラフィンは引火性である。
- ウ. 温度を 55~60 °C に設定する。
- エ. 身体の深部温度上昇効果が高い。
- オ. 肩・膝など近位部には使用できない。

1. ア、イ      2. ア、オ      3. イ、ウ      4. ウ、エ      5. エ、オ

問題74 治療的な電気刺激の目的で適切でないのはどれか。

- 1. 廃用による筋力低下の予防
- 2. 脱神経筋における神經終末の発芽促進
- 3. 末梢神経損傷による疼痛の軽減
- 4. 脳卒中による痙攣の軽減
- 5. 不動に伴う浮腫の軽減

問題75 作業療法室における感染予防で適切でないのはどれか。

- 1. 部屋は十分に乾燥させる。
- 2. 洗面台には足踏み式給水栓を設置する。
- 3. 手は患者の治療ごとに洗う。
- 4. 手は石鹼を用い流水で 20 秒程度洗う。
- 5. 手洗い後は紙タオルでふく。

問題76 理学療法士及び作業療法士法で誤っているのはどれか。

- 1. 昭和 40 年に制定された。
- 2. 守秘義務は退職後も継続する。
- 3. 外国籍の者も免許を取得できる。
- 4. 免許を紛失した場合再交付を申請できる。
- 5. 都道府県知事は免許を取り消すことができる。

問題77 誤っている組合せはどれか。

1. 不安障害———広場恐怖
2. 身体表現性障害———疼痛性障害
3. 広汎性発達障害———Asperger(アスペルガー)症候群
4. 人格障害———多重人格
5. 気分障害———双極性障害

問題78 疾患と治療法との組合せで適切なのはどれか。

1. 認知症———催眠療法
2. 人格障害———森田療法
3. 統合失調症———回想法
4. 気分障害———認知行動療法
5. 発達障害———自律訓練法

問題79 Alzheimer型認知症と血管性認知症の特徴で共通するのはどれか。2つ選べ。

1. 妄想
2. 日内変動
3. 高血圧合併
4. うつ状態
5. 性差

問題80 作業療法士が認知症患者の家族へ対応する上で適切でないのはどれか。

1. 家族に今までの介護経験を尋ねる。
2. 作業療法場面を見学させる。
3. 家族の健康状態を尋ねる。
4. 特定の人が介護を担うように指示する。
5. 家庭を訪問する。

**問題81** 物質依存についての組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 覚せい剤中毒——フラッシュバック
2. シンナー中毒——嫉妬妄想
3. 大麻常用——身体依存
4. 睡眠薬依存——耐性獲得
5. カフェイン依存——共依存

**問題82** 統合失調症患者の作業療法場面での行動特徴で誤っているのはどれか。

1. とっさの判断を求められると戸惑う。
2. 特定の作業活動に執着する。
3. 同時に二つの課題を与えられると混乱しやすい。
4. 新しいものに慣れるまで時間がかかる。
5. 計画的に物事を進めることが困難である。

**問題83** 回復期前期の統合失調症患者に対する作業療法の目的で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 楽しむ体験
2. 対人交流の促進
3. 社会参加のための情報収集
4. 身体感覚の回復
5. 就労支援

**問題84** 慢性期統合失調症患者に作業療法を導入する際の留意点で適切でないのはどれか。

1. それまでの患者の生活パターンを保つ。
2. 複数の課題を提示する。
3. 何もしなくてもよいことを保障する。
4. 段階づけができる工程を準備する。
5. 完成品の見本を見せながら手順を話す。

**問題85** 病状が安定している慢性期統合失調症患者が単身生活を始める場合に、優先して身に付けるべき技能はどれか。

1. 就業のための技能
2. 服薬管理の技能
3. 調理の技能
4. 余暇を楽しむ技能
5. 近所付き合いの技能

**問題86** うつ病にみられる妄想はどれか。2つ選べ。

1. 血統妄想
2. 貧困妄想
3. 心気妄想
4. 嫉妬妄想
5. 誇大妄想

**問題87** 躁状態の患者の作業療法で観察されるのはどれか。2つ選べ。

1. 作業手順にこだわる。
2. 細かな部分を気にかける。
3. 自分の判断で先に進む。
4. 一つの作業だけに集中する。
5. 他人の作業に口をはさむ。

**問題88** 初老期うつ病に対する作業療法導入期に用いる活動で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 散歩
2. 機織
3. ソフトボール
4. 塗り絵
5. 農耕

**問題89** 神経性無食欲症の患者に対する作業療法で適切でないのはどれか。

1. 行動制限に伴うストレスを発散させる。
2. 食行動を促す調理活動を提供する。
3. 対人交流を楽しめる場を提供する。
4. 自己表現を助ける作業活動を提供する。
5. 道具や材料の自己管理を促す。

**問題90** 身体表現性障害の患者に対する作業療法で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 治療者への依存を促す。
2. 身体症状の意味を解釈する。
3. 集団作業療法を基本とする。
4. 身体運動プログラムを行う。
5. ストレスについて話し合う。

**問題91** 解離性(転換性)障害でみられないのはどれか。

1. 心的外傷の体験
2. 1人の場面での発作
3. 不規則で多彩なけいれん発作
4. 解剖学的な分布と乖離した知覚脱失
5. 数か月後には寛解する傾向

**問題92** 境界型人格障害の患者に対する作業療法で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 個別面接は患者の要求に応じて隨時行う。
2. 作品作りを通して依存欲求を満たす。
3. 自傷行為がみられたら担当者を交代する。
4. 攻撃行動がみられたら解釈して患者に説明する。
5. 表現活動を通し衝動発散を促す。

**問題93** 注意欠陥/多動性障害(ADHD)の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 模倣遊びができない。
2. 常同的な行動を繰り返す。
3. 長い間座っていられない。
4. 課題を順序立てるのが難しい。
5. アイコンタクトがみられない。

**問題94** Asperger(アスペルガー)症候群の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 特定の作業へのこだわり
2. 情緒的な相互性の欠如
3. 言葉の発達の遅れ
4. 巧緻性の発達の遅れ
5. 周囲への無関心

**問題95** 広汎性発達障害児の就学に向けた作業療法で適切でないのはどれか。

1. 学校の環境調整を図る。
2. 身辺処理能力の向上を目指す。
3. 異年齢集団での対人交流を促す。
4. 家族へ障害の特徴を伝える。
5. 遊びの幅を広げる。

**問題96** 精神遅滞(知的障害)の作業療法の目的で誤っているのはどれか。

1. 日常生活動作の獲得を目指す。
2. 作業体験の機会を提供する。
3. 対人交流の練習をする。
4. ストレス対処法を学ぶ。
5. 自己洞察を促す。

**問題97** 知的障害のあるてんかん患者が作業療法中に両上肢を挙上したまま十数秒間つっぱり続け、呼びかけても返答がなかった。  
この発作はどれか。

1. ミオクロニー発作
2. 単純部分発作
3. 欠神発作
4. 強直発作
5. 間代発作

**問題98** てんかん患者の作業療法で誤っているのはどれか。

1. 生活技能訓練を行う。
2. 役割に応じた責任を持たせる。
3. 休息のタイミングを習得させる。
4. 視覚刺激の強い作業を導入する。
5. 発作の予兆を把握する。

**問題99** 障害者自立支援法のサービスでないのはどれか。

1. グループホーム
2. ホームヘルプサービス
3. 就労移行支援
4. 地域活動支援センター
5. 自助グループ

**問題100** 精神障害者の地域生活移行支援に用いるアセスメントで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. POMS(Profile of Mood States)
2. LASMI(Life Assessment Scale for the Mentally Ill)
3. BPRS(Brief Psychiatric Rating Scale)
4. PANSS(Positive and Negative Syndrome Scale)
5. 精神障害者ケアアセスメント





